

## 次期保健医療計画における駿東田方圏域の「数値目標」

## 【数値目標】 (案)

項目	現状値	目標値	目標値の考え方	出典
がん検診受診率	胃がん 23.4% 肺がん 35.4% 大腸がん 33.4%	50%以上	現在の保健医療計画の目標値に上乘せ	厚生労働省「平成26年度地域保健・健康増進事業報告」
	子宮頸がん 57.2% 乳がん 48.8% (H26年)	60%以上	現在の保健医療計画の目標値に上乘せ	
脳卒中の「脳梗塞SMR」(H22-26標準化死亡比)	105.9 (H26年)	100.0 (H35年)	脳梗塞SMRを県平均まで引き下げる	健康福祉部健康増進課資料
特定健診の受診率(%) 【共通】	40.7 (H26年)	50.0 (H35年)	圏域内で最も高い市町の受診率まで引き上げる	平成26年度厚生労働省 特定健診・特定保健指導実施状況
習慣的喫煙者の割合の引下げ 【共通】	男性 106.2 女性 116.2 (H26年)	減少 (H35年)	医療体制は確保されているので、今後は予防に重点を置く。	特定健診分析結果(標準化該当比)
糖尿病等有病者の重症化を防ぐため、メタボリックシンドローム該当者の割合を引き下げる	男性 108.6 女性 113.4 (H26年)	減少 (H35年)	医療体制は確保されているので、今後は予防に重点を置く。	特定健診分析結果(標準化該当比)
肝炎ウイルス検診陽性者のフォローアップの充実	事業開始 (H27年)	事業継続	医療体制は充実しているので、今後は予防に重点を置く	
長期入院精神障害者の地域移行	入院後3ヶ月時点の退院率;50.5% 入院後1年時点の退院率;86.7% (H28年度)	入院後3ヶ月時点の退院率;64%以上 入院後1年時点の退院率;91%以上	平成24年6月30日を基準値とし、29年度の目標値を設定。 各年度の6月1ヶ月の新規入院患者について、追跡した数値。	
救護病院の耐震化率	88% (H28年)	100%	災害時における救護病院としての機能を全うする	静岡県健康福祉部調査
周産期死亡率(出産千対)	4.3 (H27年)	3.7 (H35年)	周産期死亡率(出産千対)を全国平均まで引き下げる	平成27年人口動態統計

項目	現状値	目標値	目標値の考え方	出典
NICU病床数(出生1万対) (診療報酬 加算のみ)	23.4 (H27年)	25 (H35年)	NICU病床数(出生1万対)を国が示す整備指針の基準値まで引き上げる	平成28年度周産期医療機関現況調査
乳児死亡率の引き下げ	2.76 (H26年)	2.00 (H35年)	乳児死亡率を国及び県の水準以下に引き下げる	平成26年人口動態調査(厚生労働省)
在宅医療等	H25年 在宅医療等 5,026 うち訪問診療分 2,420  単位:人/日	H37年 在宅医療等 7,186 うち訪問診療分 3,271  単位:人/日	地域医療構想 療養病床の入院患者数のうち医療区分1の患者数の70%、一般病床の入院患者数のうち医療資源投入料が175点未満の患者数が、H37年には在宅医療等に含まれる。	第7次静岡県保健医療計画追補版